

2020年11月5日

各位

会社名 UTグループ株式会社  
 代表者 代表取締役社長 兼 CEO 若山 陽一  
 (コード: 2146 東証第一部)  
 問合せ先 上席執行役員 経営基盤部門長 山田 隆仁  
 電話番号 03(5447)1710

## 業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2020年11月5日開催の取締役会において、最近の業績の動向等を踏まえ、2020年5月8日に開示した2021年3月期(2020年4月1日~2021年3月31日)の連結業績予想を、以下のとおり修正することとしましたので、お知らせいたします。

### 1. 2021年3月期 通期連結業績予想値の修正(2020年4月1日~2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 103,800	百万円 4,100	百万円 4,100	百万円 2,600	円 銭 64.42
今回発表予想(B)	108,800	6,000	6,000	3,700	91.67
増減額(B-A)	5,000	1,900	1,900	1,100	—
増減率(%)	4.8	46.3	46.3	42.3	—
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	101,191	8,040	8,113	4,509	111.71

### 2. 修正の理由

2021年3月期の通期連結業績予想は、2020年5月時点では新型コロナウイルス感染拡大が経済活動に与える影響を見通すことが困難な状況であったことから、最大限のリスクを考慮し、その影響が年間を通し続くことを前提として策定いたしました。緊急事態宣言解除後、経済活動の再開が段階的に進められるなかで、当社グループにおいて最も影響のあったマニファクチャリング事業を中心とする顧客工場の稼働停止による休業等は、第1四半期をピークに減少しており、顧客企業の生産活動および人材需要は緩やかではありますが、当初の想定よりも早く回復しております。また、当初予想には織り込んでいなかった稼働停止に対する休業補償をお客様より頂戴しております。これらの状況より、当第2四半期連結累計期間は業績予想を上回る進捗率となりました。

この先、2021年3月期下期の顧客企業の生産動向につきましては、新型コロナウイルス感染拡大の第二波および米中問題による半導体・電子部品分野での生産調整等の下振れリスク等がもたらす影響を慎重に判断しておりますが、下期から翌期にかけては増員需要が強まって推移することが見込まれます。当社グループはこれを見据え、採用活動を積極的に展開する予定であります。

以上を踏まえて、上記のとおり2021年3月期の通期連結業績予想を修正いたします。

※上記業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上